

志賀原子力発電所適合性審査資料
SK2-地073-01
2023年4月12日

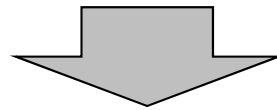
志賀原子力発電所2号炉

地質・地震・津波・火山関係に係る 今後の審査スケジュールについて

2023年4月12日
北陸電力株式会社

余白

-
- 第1121回 審査会合(2023年3月3日)において、敷地内断層の審査に続く「今後の審査全体のスケジュールについて説明すること」とのコメントを受けた。

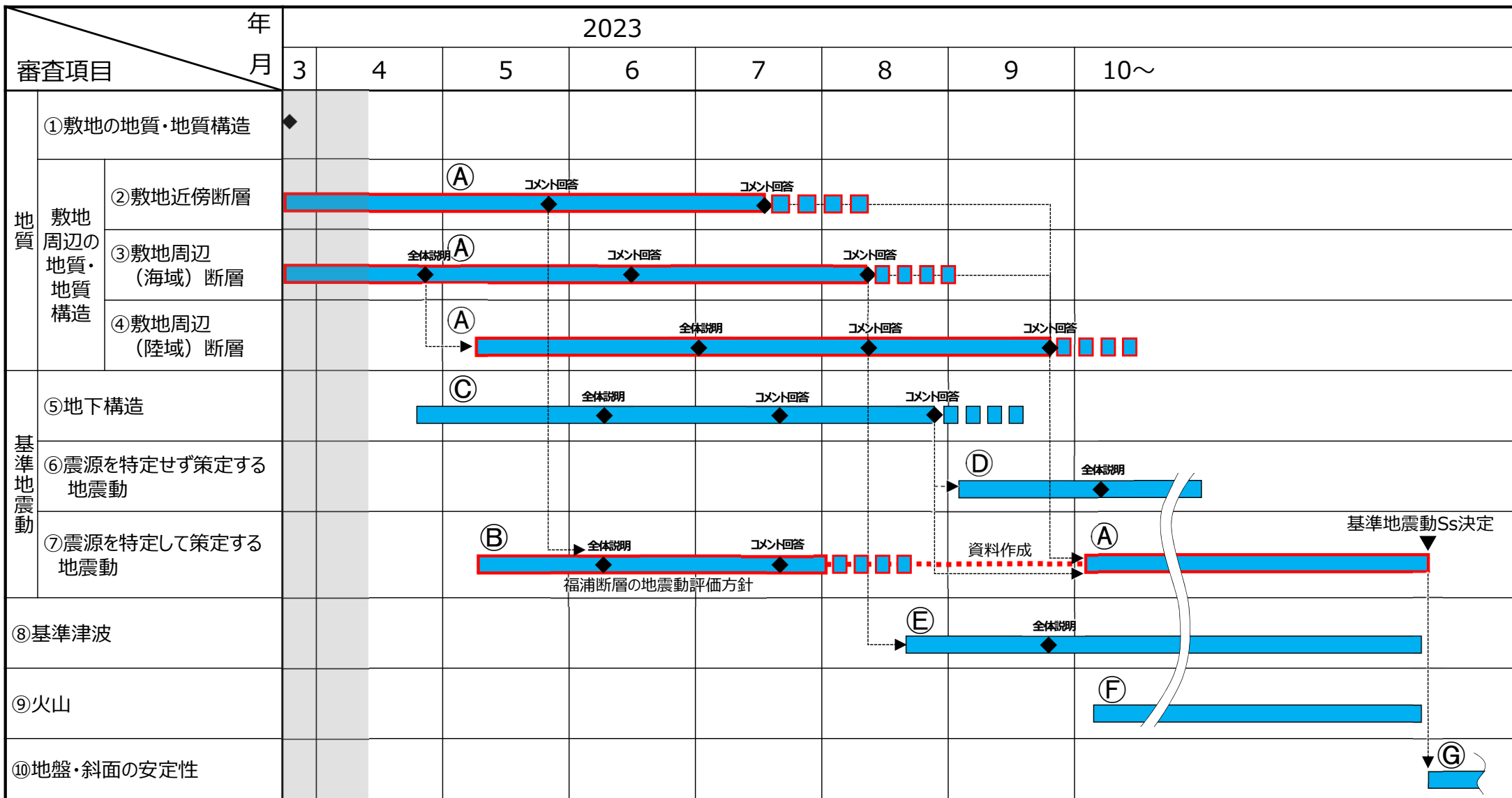


- 現在審査中の敷地近傍および敷地周辺断層の審査に基準地震動、基準津波および火山等の審査項目も加えた審査全体のスケジュールについて、審査時期・順序等の審査の進め方の要望をご説明する。

1. 審査スケジュール案(地質・地震・津波・火山関係)

○今後の審査スケジュール案を以下に示す。

○今後の審査の進め方の要望(下表①～⑩)については、次ページに示す。



▲ 現時点

◆ : 審査会合

■ : 資料提出から審査終了までの想定期間(表示したコメント回答の審査会合は想定であり増加する可能性もある)

(■ 基準地震動Ss決定までの審査で現時点でクリティカル工程と想定している項目)

2. 審査の進め方の要望

クリティカル工程について

① 今後の地質・地震・津波・火山関係の審査において、審査工程上のクリティカルは、

- ・「②敷地近傍断層」 ⇒ 「⑦震源を特定して策定する地震動」
- ・「③④敷地周辺断層」 ⇒ 「⑦震源を特定して策定する地震動」

と想定しており、今後は、②③④⑦を最優先項目として審査をお願いしたい。

② 「⑦震源を特定して策定する地震動」の審査では、福浦断層の地震動評価がポイントと想定しており、⑦の本格審査が開始される前に、福浦断層の地震動評価方針について事前に審査をお願いしたい(⑦の本格審査の前に、評価方針に基づく資料作成期間を確保したい)。

また、「②敷地近傍断層」の5月の審査会合(想定)において、福浦断層に関するパラメータが確定した場合には、全てのコメント回答が終了しなくても、⑦の福浦断層の地震動評価方針の審査を開始して頂きたい。

その他

クリティカルの②③④⑦以外の項目についても、以下のとおり、並行審査等を要望します。

③ 「⑤地下構造」の審査について、②③④⑦に並行して審査頂きたい。

④ 「⑥震源を特定せず策定する地震動」と「⑦震源を特定して策定する地震動」の審査について、⑦の本格審査資料を準備するため、⑥を先行して審査を開始して頂きたい。

⑤ 「⑧基準津波」の審査について、③の審査が終了した後に、開始して頂きたい。

⑥ 「⑨火山」の審査について、⑨は他の審査項目の進行に影響を受けない独立した項目であり、③④の審査が終了した後に、開始して頂きたい。

⑦ 「⑩地盤・斜面の安定性」の審査について、基準地震動 S_s の決定以降に審査頂きたい。